

研修会の模様 平成27年10月23日(金) 第3回多職種ミーティング (びぜん東)

平成27年10月23日(金)、日生防災センターにおいて第4回多職種ミーティング(びぜん東)が開催されました。

今回も各会場共通の「現場で困っていること」を話し合いのテーマに、医師、歯科医師、看護師、理学療法士、ケアマネジャー、介護職員、栄養士ほか総勢 60 名の多職種が集結しました。



和気医師会から市立日生病院・越智信夫院長の開会あいさつ。



浦上医院の杉本ケアマネジャーから話題提供。本人が望む在宅生活を家族と多職種が連携して支えている事例を紹介。



「現場で困っていること」を共通のテーマとして4つの会場でミーティングを開催しました。テーマは共通でも、話し合うメンバーと盛り上がる話題は毎回違ってさまざまでした。



第2ラウンド開始直後の自己紹介。ひとり30秒と非常に限られた時間内のスピーチでしたが、その分自己アピールの言葉に力がこもり、あちらこちらで笑いや歓声が聞かれました。



本日のまとめ。他のテーブルのみなさんにもぜひ聞いてほしい話やミーティングに参加して初めて知ったことなどを発表して、今日の結果を共有しました。



萩原医院・萩原秀紀院長から閉会のあいさつ。「今日のミーティングで顔の見える関係が実感できました。医師の敷居は決して高くないので、何でも気軽に相談を。」

